



老松っ子だより

学校だより 第6号
令和4年7月14日
倉敷市立老松小学校

🌻🌻🌻🌻 もうすぐ夏休みです！ 🌻🌻🌻🌻

もうすぐ夏休みです。長い休みですので、生活リズムをくずさないよう、まずは規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）を心掛けてほしいと思います。

さて、来週には子供たちは、通知表を持って帰ります。学習や生活面など、一人一人の子供たちの学びの姿が記されています。まずは、「できていること」「がんばっていること」に目を向けて、しっかりとほめてあげてください。自分自身のよいところを見つめ、自分に自信をもつことは大切なことです。「自分はすばらしい存在だ」と感じることができるとは、課題となっていることに対しても、取り組み方が意欲的になります。そして、自分も周囲の人も大切にすることができそうです。子供たちには、自信と意欲をもって長い夏休みを過ごしてほしいと思います。また、しっかりと計画を立て、夏休みだからこそできる豊かな体験をたくさん積んでほしいと思います。

8月25日の始業式に、たくさんの思い出と共に、心と体が一回りたくましくなった老松っ子に会えるのを心から楽しみにしています。

◆◆◆6月下旬～7月の老松っ子特集◆◆◆

【4年生 山の学習（6月25日）】

暑さの中、地図を頼りにウォークラリーを行い、班の仲間と協力したり、励まし合ったりして、ゴールを目指しました。クラフトでは、フォトフレームを作成しました。4年生は、「成長」をキーワードに、自分のめあてを立てて山の学習に臨んでいます。今後の学校生活の中でも、さらに個々の成長が見られるよう期待しています。



【6年生 租税教室（6月30日）】

税務署から2名の方をお招きし、租税教室を行いました。どのようなものに税金が使われているのか、クイズ形式で学んだり、税金がなくなってしまうとどうなるかをビデオで見たりと、税について学習を深めることができました。



【児童の学習後の感想より】

- 税金などなくても生活できると思っていたけど、税金がなかったら、自分がすごくお金を払わなければならなくなり、世の中の助け合いがなくなってしまうことを知りました。
- 小学校の6年間で、一人当たり504万円も税金が使われているのを知り、驚きました。
- 生活の中で当たり前と思っていることに税金が使われていて、びっくりしました。

【6年生 山の学習（7月4日）】

曇天と小雨の中でしたが、全ての活動を行うことができました。暗夜行路では目隠しをして、一本のロープと仲間を頼りにゴールを目指しました。「ここは滑るから気を付けて！」「待っているから、みんなおいでよ！」など、仲間にかける優しい声が山の中に響き渡りました。ウォークラリーでは、たくさんの出会いがありました。自然の家の近くに住む方からヒントをもらったり、普段見かけない虫を見つけたり、日頃味わえない経験がたくさんできました。日帰りではありましたが、大変心に残る貴重な時間となりました。



【4年生 校外学習（7月8日）】

片島浄水場では、実験を見せてもらったり、最初は真っ黒だった汚い水が処理を重ねるごとにどんどんきれいになっていく様子を実際に見たりして、処理の過程をしっかりと学ぶことができました。また、ライフパーク倉敷では、プラネタリウムで美しい星を見たり、実験実習室にあるたくさんの実験道具を使って様々な体験をしたりと、目を輝かせて活動する姿が印象的でした。



☆学校評議員会、学校評価委員会が開催されました！

学校評議員8名と、学校評価委員10名に集まっていたいただき、学校の様子を参観したり、協議を行ったりしました。今年度2年ぶりに行われている水泳で、子供たちが生き生きと笑顔で活動する様子を見ていただいたり、落ち着いた授業に臨む姿を見ていただいたりしました。協議の中では、コロナ禍の中で、学校は子供たちのために対策を講じながらできることを模索していき、地域は、学校の活動をいかにして支えていけるかが話題になりました。互いに協力していく大切さや必要性を改めて感じることができました。ありがとうございました。

【子育てコーナー】

- 「やる気」なんか出さなくてもいいんです。やることが大事です。歌手になりたければ歌えばいい。作家になりたければ、書けばいい。マラソン選手になりたければ、走ればいい。
- 幸せを手に入れるんじゃない。幸せを感じることができる心を手に入れるのです。幸せは「なる」ものではなく、「気付く」ものです。

「第1章 「見方」が豊かになる言葉 ハッピー名語録 ひすい こうたろう より」

☆ 親が「幸せだなあ」と事あるごとに言っていると、子どもたちもたくさんの幸せに気付いていけますね。反対に「いやだ」「不幸だ」と繰り返していると「負の連鎖」に陥る可能性があります。どうぞ、「夏休み、毎日幸せだなあ・・・」という日々が続きますように！ぜひ、子供たちがやってみたいことに、一緒に楽しんでチャレンジする夏休みにしてほしいと願っています。よい夏休みをお過ごしください。